

科目名	実用英語		英文表記	Practical English		平成25年10月3日			
科目コード	4004								
教員名:青木 久美、新任 技術職員名:						修正			
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科			4年	必	履修	2単位	演習	前期	
科目目標	読む、聞く、書く、話すに関する英語の基礎力を身につけ、英語で簡単なプレゼンテーションができるようになる。								
総合評価	前期・後期期末試験30%+外部試験20%+小テスト14%+シャドウイングテスト12%+多聴ログ10%+プレゼンテーション14%								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法			目標割合	
	①	TOEICテストに対応できる英語の基礎力を身につける。(機C-5、情C-1、MC-3、生C-2)			⇒	多聴ログによって、英文に慣れるための毎授業の努力を評価する。合格ラインに達するためには、多聴を実施する日の各回の授業において最低2000~3000語以上の多聴を行っている必要がある。TOEICIPテストによって、英語の基礎力を評価する。前期期末ならびに後期期末試験において修得度を確認する。			38%
	②	シャドウイングの練習等を通して、正しい発音を身につけ、リスニング力を強化する。また単語力、英文理解力を身につける。(機C-5、情C-1、MC-3、生C-2)			⇒	シャドウイングテストを年3回実施し、発音や抑揚の正しさ、流暢さなどを評価する。単語力を評価する小テストを年6回実施する。前期期末ならびに後期期末試験にて単語力、リスニング力、英文理解力を確認するテストを出題する。			50%
	③	英語で簡単なプレゼンテーションが出来るようになる。プレゼンテーションに対して英語で質問できるようにする。(機C-5、情C-1、MC-3、生C-2)			⇒	グループプレゼンテーションを実施し、その内容、デリバリー、英語の正しさ(文法や発音等)を評価する。			12%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	◎	○	○		JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目	①②③	36	14	0	50	100			
基礎的理解	①②	36	14		8	58			
応用力(実践・専門・融合)	①				20	20			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②③				12	12			
主体的・継続的学修意欲	①				10	10			
授業概要、方針、履修上の注意									
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> 多読図書音声教材、マルチメディア教材など。 「速読英単語」必修編(Z会出版)・新 TOEICテスト直前の技術 (アルク出版) TOEIC TEST READING 450 (南雲堂) TOEIC TEST LISTENING 450(南雲堂) 								

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	イントロダクション、多聴、プレゼン準備、多聴	2	シラバスの解説、速単1-2、プレゼン準備、多聴	速単	
2	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単3、TOEIC練習、多聴	速単	
3	シャドウイング、多聴、TOEIC対策、プレゼン準備	2	速単4、小テスト、プレゼン準備、多聴	速単、プレゼン準備	
4	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単5、TOEIC練習、多聴、	速単	
5	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単6、TOEIC練習、多聴、	速単	
6	シャドウイング、多聴	2	シャドウイングテスト、多聴	速単	
7	シャドウイング、多聴、TOEIC対策、プレゼン準備	2	速単7、小テスト、プレゼン準備、多聴	速単、プレゼン準備	
8	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単8、TOEIC練習、多聴	速単	
9	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単9、TOEIC練習、多聴	速単	
10	シャドウイング、多聴、TOEIC対策、プレゼン準備	2	速単10、小テスト、プレゼン準備、多聴	速単、プレゼン準備	
11	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単11、TOEIC練習、多聴	速単	
12	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単12、TOEIC練習、多聴	速単	
13	シャドウイング、多聴、TOEIC対策、プレゼン準備	2	速単13、小テスト、プレゼン準備	速単、プレゼン準備	
14	シャドウイング、多聴	2	シャドウイングテスト、多聴	速単	
15	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単14、TOEIC練習、多聴	速単	
期末	期末試験	[2]			
16	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単15、多聴、TOEIC練習	速単	
17	TOEIC対策	2	TOEIC練習	TOEIC練習	
18	TOEIC対策	2	TOEIC練習	TOEIC練習	
19	TOEIC試験	2	TOEIC試験	TOEIC練習	
20	シャドウイング、多聴、プレゼン準備	2	速単16、多聴、プレゼン準備	速単、プレゼン準備	
21	シャドウイング、多聴	2	シャドウイングテスト、多聴	速単、プレゼン準備	
22	シャドウイング、多聴、プレゼン準備	2	速単17、多聴、プレゼン準備、小テスト	速単、プレゼン準備	
23	シャドウイング、多聴、プレゼン準備	2	速単18、多聴、プレゼン準備	速単、プレゼン準備	
24	シャドウイング、多聴、プレゼン準備	2	速単19、多聴、プレゼン準備、小テスト	速単、プレゼン練習	
25	シャドウイング、多聴、プレゼン準備	2	速単20、多聴、プレゼン準備	速単、プレゼン練習	
26	シャドウイング、多聴、プレゼン準備	2	速単21、多聴、プレゼン準備、小テスト	速単、プレゼン練習	
27	プレゼン	2	プレゼン発表	プレゼン練習	
28	プレゼン	2	プレゼン発表	プレゼン練習	
29	プレゼン	2	プレゼン発表	プレゼン練習	
30	プレゼン	2	プレゼン発表	プレゼン練習	
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)